

みのりだより 第1号

みんなでお揃いのTシャツとバンダナ。両方を作ることにしました。
Tシャツは黄色。バンダナはピンク色。

本を見ながらTシャツは玉葱で染めることが決まり。玉葱の皮を集めるポスターを描き、渡して貼ってもらうことにしました。

玉葱の
貼り出し
作り
→



2人組で
手を繋ぎ
まるとくへ
出発!



大きな物を
作る為に。
ダンボールを
もぐきに
行きました。

ついたー

挨拶も
しっかり
できてましたよ。



お店の裏にある
秘密のところが
もぐきました。

がんばり
ましょ!

あれも
これもと
選んでいる
うちに
たくさん
ダンボールが。



なにをつくらうかな?

お茶休憩をし、公園で少し
遊びました。初めは遊具で
遊んでいましたが、気が付くと、
虫探しと鬼ごっこ。

みんなが考えたおばけたち
イメージ豊かなおばけが
勢ぞろい!

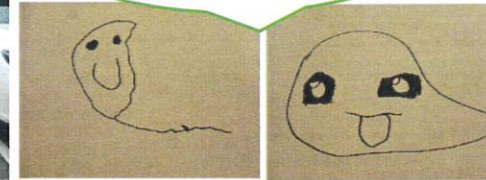
デイキャンプ
「ほびー ハッピー」
は、10/1(金)を
予定しています。
ご理解、ご協力
よろしくお願いします。

昨年のみのりさんに
憧れを特っていた
子ども達。

みのり、みんなが
どういう風に遊んだり
過ごしたのかとテーマに
話し合ってきました。

考えたことを言葉に
して話す難しさや
友だちの話しに「いいね」と
感じた時、7人の意見
が合わず、譲れない
友だちに寄り添い
提案をしてくれるなど
話し合いの中で

いろいろなことを感じ
少しずつみのり7人の
したいことがまとまっ
てきました。
話し合いを重ねるとおな
ほびーハッピーになるか
楽しみます。



ぐんしとみたー!



綿 100%
白色無地
半袖Tシャツ

8/25(金)まで
お持ちください。

→ その裏に名前を
書いてください。

☆ 冬場は、重ね着と
することが考え
られますので、
少し大きめのサイズを
ご準備ください。

子ども達と話し合い
Tシャツとバンダナの2種類を
作ります。
Tシャツは各家庭でご準備
ください。
バンダナは園で用意します。
後日、徴収させていただきます。

『むしむしらんど』に住んでいる生き物たち。
今回は、セミを折りました。
初めは、折り方を伝えながら みんなで折りましたが、
慣れてくると、折り方を覚え、どんどん折り進めていったり、
友だちに折り方を教えてあげる姿もありました。

まるとく市場からもらった
ダンボール。
数えると **14** 枚もありました。
頑張っ て持っ て帰っ てきたね。

みのりだより 第2号

夜の畑で、先生達を招待しおぼけになって驚かすことを計画中。危ないところ・危なくないところと実際に歩いて頭を園長先生へ報告しました。

→ キッチンで橋爪先生と晩ごはんメニューの話し合い中。



← みどりほーるの中にある丸いものを探し、型どってコインにしました。コップ、フライパン、オセロの石などたくさんの丸いものを探していた子ども達でした。

→ 丸いものを型どりコイン作り。小さな丸、大きな丸、さまざまな大きさのコインが出来ましたよ。金額を書いてみると10円、100円、500円、1000円、10000円と高額なコインもありました。



→ 時計を見て、終わりの時間を知らせてくれましたよ。

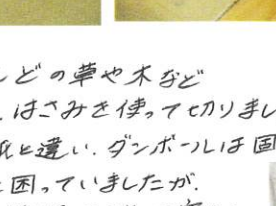
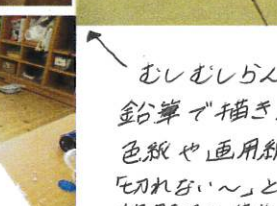


← これ、おりの時間とおわります。



← ゲームコーナーのゲーム作成。まず、紙に描き、イメージを膨らませ、ダンボールに描きましたよ。紙に描いた絵を見ながら、ダンボールに大きく描き写していって、とても驚きました。

→ 大きな生き物のキバを発泡スチロールで作りました。



→ お揃いのバンダナをピンク色にする為に赤しそを収穫。数と数えながら収穫すると、100枚以上！赤い葉を選りすぐって採っていました。



← 話し合ったことを園長先生へ話しに事務所へ。夜の畑で、おぼけ屋敷をしたいこと・20時まで園で過ごしたいことなどを自分達の言葉で話しに行きました。

↑ みのりだけの特別な時間
チェーリングを繋いだり、LaQにも挑戦中の子も達。
手先を使い、イメージを膨らませて飛行機・へび・虫メガネ・椅子・橋・国旗など作っていますよ。

「思い出の日の名前
「はっぴー はっぴー」です。

令和3年10月1日(金) 20時まで
子どもたちが夕食を作り、食べます。
お迎えは、おれんじほーるに19:50にお願いいたします。

6月中旬から、みのりぐみ7名で「思い出の日」を計画し、2ヵ月半が経過しました。笑ったり、ドキドキしたり、時には意見が合わず困ったり...相手に自分の気持ちを伝え共感した時の喜び、計画を立て実行していく難しさなど、子ども達は様々な経験や体験を繰り返しながら準備を進めています。ひとつひとつの小さな達成を積み重ねる中で表情がよりイキイキと輝き、自信に満ち溢れ成長していく姿がとてつもなく微笑ましく、また頼もしく感じます。